



# Lis Blanc

(リス・ブラン)——フランス語で「白百合」

## No.84 学報リス・ブラン(白百合)

発行/仙台白百合女子大学 〒981-3107 仙台市泉区本田町6番1号  
TEL 022-372-3254 URL <https://sendai-shirayuri.ac.jp>

(転用・転載を禁じます) 編集/大学広報室

### 本号の主な内容

- 01 巻頭言
- 02 学位記授与式・入学式  
ウェルカムフェスティバル報告
- 03 新入学生の抱負
- 04 Instagram 開設  
就職状況
- 05 退職者挨拶  
新任教職員紹介・人事
- 06 オープンキャンパス  
各種講座案内



## 「大学生活と出会い」

学長  
矢口 洋生

大学は、社会人として生きていくための基盤を形成するところです。学問の奥深さと醍醐味、楽しさを味わうところです。大学で学んだことは、直接、社会の中で応用することができます。すぐに使える知識が伝授されるところです。

しかし、それだけではありません。大学は、自分の価値観が根本から揺るがされるところです。価値観の転換が、最も劇的に起こり得るところです。大学では青少年が成人へと変貌します。子供として入学した人が、大人として卒業します。入学前と卒業後とは、世界が異なってみえます。人生のなかで最もエキサイティングで、輝きの強い時間が、大学とともに始まります。

大学生活を送るにあたって、決定的に大切なことは「出会い」だと考えます。それこそが、大学生活を豊かにするための鍵です。出会いには3種類あります。

第1は、人との出会いです。大学時代に、生涯付き合っていく友人に出会えたら、それは最高の宝となります。学問的にも人格的にも尊敬できるメンター(教員かもしれません)を見つけたら、その人から、その人と共に、多くのことを学びとれます。人との素晴らしい出会いによって、人生は異なったものになります。

第2に、出会う対象は、生身の人

間とは限りません。歴史上の人かもしれない。異国の人かもしれない。直接会話はできないにしても、そのような人との出会いによって、その人の行動から、思想から、生き方から大きな影響を受けることができます。

また、出会う対象は人とは限りません。最高の芸術、最高の音楽、最高の文学、最高のパフォーマンスと出会うこともできます。未知の国との、未知の文化との、未知の伝統の抽象的な出会いもまた、出会いの形なのです。出会いによって、心を揺さぶられたなら、人生の彩がかわってきます。

第3に、もう一つ付け加えます。人あるいは人の営み以上のものにも出会ってください。人智を超えたものにも出会ってください。それを永遠と名付けたのですが、この永遠、あるいは永遠なる存在、私たちの日常を超えるもの、私たちの常識を超えるものにも出会ってください。私たちが未知の領域へと駆り立てるもの。生きることの神秘と深みを私たちに見させてくれるもの。人生の闇をさまよう時、道しるべになつてくれるもの。そのような永遠の存在にも、この大学で出会ってください。

大学での限られた時間を、学生の皆さんが十分に味わい尽くし、その後の人生を豊かにするための糧を得ることができるよう願ってやみません。

# 学位記授与式・入学式・ウエルカムフェスティバル報告

## 2022年度学位記授与式を 挙行いたしました

2023年3月17日（金）、本学講堂にて2学科ごと2回に分けて学位記授与式を挙行いたしました。

本学を巣立っていく白百合生一人ひとりの前途に神様の祝福がありますように、教職員一同心から願っています。



## 2023年度入学式を挙行

2023年4月4日（火）、本学講堂にて2023年度入学式を2学科ごと2回に分けて挙行いたしました。

これから始まる大学生活が、自分らしい生き方を見つけるための時間となることを、願っています。



## ウエルカムフェスティバル報告

ウエルカムフェスティバル実行委員長 神田 あづさ

4月7日（金）、本学キャンパスにおいて、新入生対象にウエルカムフェスティバルを開催されましたのでご報告いたします。

### 〈子ども教育学科〉

子ども教育学科ウエルカムフェスティバルを開催しました！  
いちから準備・企画をするのは大変な時もありましたが、スタッフや先生方の協力のおかげで楽しい時間を過ごすことができました。

新入生の皆さんにとって、笑顔溢れる学校生活になることを願っています！



### 〈心理福祉学科〉

心理福祉学科では、「心理福祉学科の学生生活」について先輩の発表を聴きながら昼食。後に教職員も入り、「お見合い自己紹介」と「先生活クイズ」で想像以上に盛り上がり、学生同士の質問コーナーもありました。今後の大学生活が楽しみです。



### 〈健康栄養学科〉

先生方から新入生へ激励の言葉をかけて頂き、昼食をとりました。その後、名前ビンゴゲームをして楽しみました。

最後は先輩から履修や学生生活の様々なことについて相談し盛会のうちに終了しました。有意義な学生生活を送れるよう教職員みんなでサポートします。



### 〈グローバル・スタディーズ学科〉

留学体験発表、ゲーム大会、質問タイムなど、上級生の楽しい企画で、大いに盛り上がりました。互いの親睦も深まり、新入生の学生生活に対する不安も解消されたようです。  
今後もグローバル・スタディーズ学科一丸となり、新入生をサポートしていきます！



## 子ども教育学科

聖和学園高等学校出身 三浦 彩



私はこの4年間で、子どもだけではなく保護者と一緒に支えていけるような保育者になるという目標を達成出来るように、日々勉強に励みたいと思います。

高校時代の探求活動の時間に、児童虐待について調べてきました。そこで分かったことは子どもの心を救うだけではなく、保護者の心も救わなければ児童虐待は連鎖してしまうことです。早期発見に努めるのはもちろんですが、保護者にも目を配り、悩みがあった際は親身に対応出来るような保育者になれるよう頑張ります。

また4年間を通して積極的に、困っている人にすぐ手を差し伸べたり、他者を思いやれるような人間になれるよう、自ら進んでボランティア活動に参加したり、サークル活動に参加したり、友人を沢山つくってお互い支え合えるような充実した大学生活を送りたいです。

## 心理福祉学科

秋田県立増田高等学校出身 佐々木 那美



私は社会福祉士と精神保健福祉士の資格を取りたいと思います。仙台白百合女子大学に入学しました。高校生の頃、福祉に興味を持ち子供から高齢者までの幅広い人の役に立ちたいと考えるようになりまし。資格取得の勉強ももちろんですが、それだけではなく仙台白百合女子大学でしか学ぶことのできないキリスト教の授業が楽しいです。大学の授業は予習復習が大事になるのでしっかりと取り組んでいきたいと考えています。一つ一つの分野で、疑問点や自分の考えを持てるような大学生になりたいと思います。さらに、ボランティアなどにも自分から積極的に参加し沢山の人とコミュニケーションをとる将来に役立てたいです。

大学生になり一人暮らしを始め、不安なことが多く心配でしたが友達も楽しい学校生活を送れています。これから4年間大学生活を頑張りたいです。

## 健康栄養学科

仙台白百合学園高等学校出身 小川 内桜



中学生の頃から「管理栄養士になりたい」という夢を追いかけ続け、今ようやくスタート地点へと立つことができたように感じております。

幼い頃から食べる楽しさを母から受け、長年続けてきたバレエがこの夢を目指すきっかけとなりました。

毎日の食事だけでなく、あらゆる面から支え続けてくれていた家族。そして、身体と向き合うことの大切さに気付かせていただいた恩師への感謝の気持ちを4年後の国家試験合格で示したいと思います。

将来的にはこれまでの実体験を生かし、食事を通じて心身ともに健康でいられる栄養サポートをしつつ、食の素晴らしさや生き甲斐を伝えていける管理栄養士になることを目指しています。これから先、さまざまな試練の壁が私を待っていると思います。しかし、その壁を乗り越えることに意味があるという希望をもち、苦難を恐れずに努力してまいります。

## グローバル・スタディーズ学科

宮城県泉松陵高等学校出身 江刺 紀香



私はグローバル・スタディーズ学科で東アジアについての学びを深めたいと考えています。

特に高校時代から学びたいと考えていた東アジアの言語に力を入れたいため、グローバル文化スタディーズコースを選びました。積極的にコミュニケーションを取り、力をつけ現地でも通用するよう頑張りたいです。

今まで英語を学んできて外国語を学ぶ楽しさを知ったため留学など新たなことにも挑戦出来る大学生活の中で自分の可能性を広げていきたいと思っています。将来の夢は具体的には決まっていませんが、グローバル・スタディーズ学科の学びを通しきっかけとなるものに出会いたいです。

そのため少しでも早く大学生活に慣れ、これからより充実した学びの場で仲間と共に過ごしていきたいと思っています。

# Instagram開設

4月10日(月)12時20分、学長より公式アンバサダーへ委嘱状が交付されました。今後、本学の魅力や特徴を「等身大の声」として幅広い世代にInstagramをとおして発信してくれることでしょう。

## 2023年度アンバサダー

- 人間発達学科4年 佐々木 由佳
- 心理福祉学科3年 植田 凜
- 健康栄養学科4年 五十嵐 未羽
- グローバル・スタディーズ学科2年 大場 杏乃
- 職員 佐々木 浩志
- 職員 菅原 克将

Instagramはこちら▼



佐々木 由佳



植田 凜



五十嵐 未羽



大場 杏乃

## 2022年度就職状況 (キャリアリソース課より)

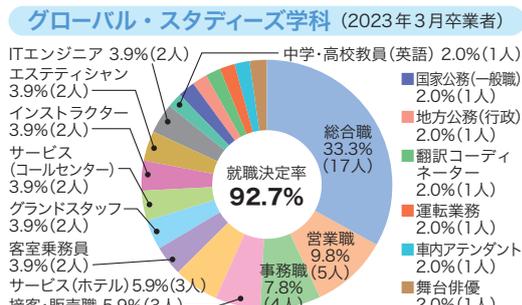
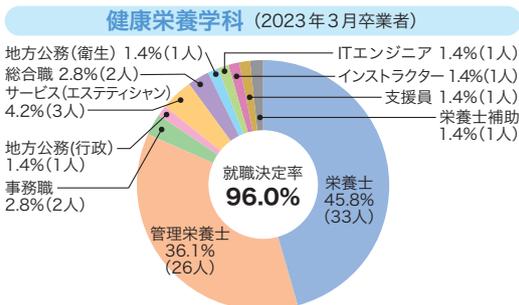
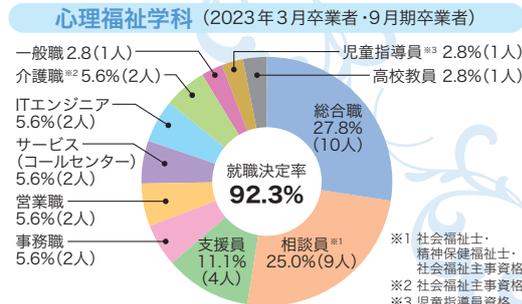
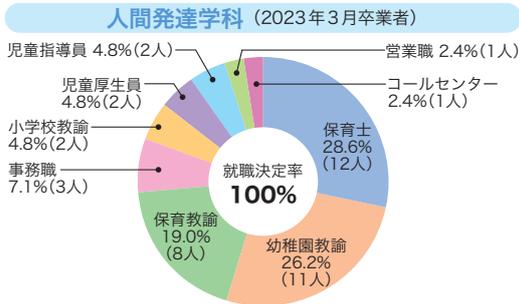
昨年度の卒業生は、新型コロナ第8波を年末に迎え、行動制限の中で不安な就職活動を行ってきました。入学して間もなく学内行事、留学、各種実習、課外活動、アルバイトとすべてが制限された大学生活を送り、就職活動では必須とされている「ガクチカ」(学生時代に力を注いだこと)が不足し自己PRが完成できない状況でした。

しかし、「コロナ禍」という今までにはない経験をしたことにより、苦難を力に変え、逆境を工夫で乗り越え就職

活動に果敢に挑んでいたようです。そして強いメンタルを修得したのではないのでしょうか。

キャリアリソース課では、就職ガイダンス・各種セミナーや個別面談をZoomで対応し、少しでも学生の皆さんの不安が減少するように努めて参りました。また面談室はWeb試験・面接に対応する環境を整えており、学生の利用も増加しております。

なお、2022年度就職希望者の就職率は95.3%でした。各学科の実績については以下の通りです。



※グラフの数値は端数処理のため合計と内訳が一致しない場合があります。

## 退職者挨拶



牛渡 淳

この3月末で、短大時代以来41年間にわたる白百合での勤務を終え、退職しました。在職中は、皆さまに大変お世話になりました。ありがとうございます。退職後は、学会の役職や科研の仕事がまだ残っていますので、当分は、これまでと同様、研究活動に専念するつもりです。仙台白百合女子大学が、東北地方唯一の4年制カトリック大学として、これからもますます発展することを願っています。本当にありがとうございました。



高橋千恵子

仙台白百合短期大学を卒業した1983年に入職し、定年退職まで長きにわたりお世話になりました。これまで皆様を支えていただきましたことに心より感謝申し上げます。  
入職当初は家政科のみの短大でしたが、その後、英語科の増設、4年制大学の開学、短大の大学への昇華統合など、変化に富んだ時期に勤務させていただき、たくさんのお出会いと経験に恵まれました。  
美しい自然豊かなキャンパスと白百合精神はこれからも変わることなく、仙台白百合女子大学のさらなるご発展をお祈りしております。

## 新任教職員紹介

子ども教育学科 特任教授  
さとう みゆき  
佐藤 深雪



はじめまして。子ども教育学科に着任いたしました佐藤深雪です。小学校の教育現場を卒業し、その後短大で保育士養成に携わってきました。ご縁があってこの度、新設された子ども教育学科において、保育・教育の道を目指す学生の皆さんとの新しい出会いの機会を得ました。国語教育、幼少連携、絵本研究などを行っています。  
校章白百合の花は、「優しく清らかな雰囲気を示しながらも、凛々しい真の女性の姿」の象徴であると伺いました。私もこの学び舎で人生晩年ではありますが、その精神に一步でも近づけるよう日々努力してまいりたいと思っています。どうぞよろしくお祈りいたします。

子ども教育学科研究室  
こだま ゆうこ  
児玉 優子



昨年度7月よりお世話になっております。子ども教育学科 児玉優子と申します。様々な夢や目標を持つ学生さんたちの学びの場で、少しでもお力になれるようなお手伝いができればと思います。  
優しく楽しい、温かな先生方にご指導いただきながら、何事も自身の精一杯で務めさせていただきます。どうぞよろしくお祈りいたします。

子ども教育学科 講師  
さかば ひろこ  
坂場 寛子



子ども教育学科の坂場寛子です。学部時代はグラフィック・デザインを学び、その後、英語教育を中心とした応用言語学の研究に取り組んできました。現在はこれらの分野を融合させた研究を行っています。  
温かい雰囲気があふれる仙台白百合女子大学の一員になれましたこと、心から嬉しく思っております。学生の皆さんが色んなことに興味を持ち、伸び伸びと学びを深めていけるようにサポートさせて頂きたいと思っていますので、どうぞよろしくお祈りいたします。

健康栄養学科研究室  
あべ よしの  
阿部 佳乃



4月より健康栄養学科助手として着任いたしました、阿部佳乃と申します。つい先月まで本学の健康栄養学科の学生として日々勉強に取り組んでおりました。4年間を振り返ってみると、大学生活はとて一瞬で充実したものでありました。卒業後も母校とかかわりがあるとは思ってもみませんでした。今でも在校生の生き生きとした姿を見ると過去を思い返して胸がいっぱいになります。本学の在校生が充実した学校生活を送れるように頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお祈りいたします。

人事 <i>personnel changes</i>	退職	昇格
<b>新任</b>	(2022.6.30 付)	(2022.10.1 付)
(2022.7.1 付)	人間発達学科研究室 平野 美紀	健康栄養学科 鈴木 寿則
人間発達学科研究室	(2023.1.31 付)	グローバル・スタディーズ学科 加藤 美紀
児玉 優子	健康栄養学科研究室 高橋 朱莉	
(2023.4.1 付)	(2023.3.31 付)	(2023.4.1 付)
子ども教育学科	人間発達学科 教授 牛渡 淳	子ども教育学科 准教授 仁藤喜久子
特任教授 佐藤 深雪	健康栄養学科 准教授 山城 秋美	任期付准教授 八木 孝憲
講師 坂場 寛子	事務局	
健康栄養学科研究室	次長兼入試広報課長 高橋千恵子	学生数 810名
阿部 佳乃	情報システム管理室 若林 雅子	教員数 52名
		職員数 41名
		(2023年5月1日現在)

# 2023 OPEN CAMPUS

## オープンキャンパス

大学のこと、入試のこと、  
学生生活などについて、  
仙台白百合を知る良い機会です。  
本学に興味のある皆さまは  
ぜひご参加ください。



### ●開催スケジュール

6/24<sup>±</sup>

7/15<sup>±</sup>・16<sup>日</sup>

8/6<sup>日</sup>

9/3<sup>日</sup>

10/21<sup>±</sup>・22<sup>日</sup>

大学祭同時開催

12/2<sup>±</sup>

2024年 3/23<sup>±</sup>

### ●プログラム

詳細は本学ホームページを  
ご覧ください



お申し込みはコチラ

## 仙台白百合女子大学 第35回公開講座

生誕100年の遠藤周作と東北キリシタン—『侍』を中心に  
■講師：山根 道公 氏（ノートルダム清心女子大学教授・遠藤周作学会代表）

7月15日（土） 13：30～15：30

会場：仙台白百合女子大学

【講座に関する申込・問い合わせ先】 仙台白百合女子大学 カトリック研究所 TEL 022-374-5090 FAX 022-374-4577  
E-mail event@sendai-shirayuri.ac.jp

## 2023年度学都仙台コンソーシアムサテライトキャンパス講座

伝承あそびで健康づくりⅠ ～軽運動編～

■講師：仁藤 喜久子（仙台白百合女子大学 子ども教育学科准教授）

6月24日（土） 10：30～12：00

伝承あそびで健康づくりⅡ ～けん玉・お手玉・こま編～

■講師：家子 敦子（仙台白百合女子大学 心理福祉学科講師）

6月24日（土） 13：30～15：00

寄席に行こう ～言葉遊びから見えてくる江戸の暮らし～

■講師：大久保 剛（仙台白百合女子大学 健康栄養学科長・准教授）

10月14日（土） 10：30～12：00

「やればできる！」って本当？ —心理学研究が解き明かす脱根性論

■講師：結城 裕也（仙台白百合女子大学 心理福祉学科准教授）

10月14日（土） 13：30～15：00

希望を拓くスピリチュアルケア —フランクルの治療例に学ぶ—

■講師：加藤 美紀（仙台白百合女子大学 グローバル・スタディーズ学科教授・カトリック研究所所長）

12月 2日（土） 10：30～12：00

会場：仙台市市民活動サポートセンター 6F セミナーホール（仙台市青葉区一番町4丁目1-3 地下鉄広瀬通駅 西5番出口すぐ）

【講座に関する申込・問い合わせ先】 仙台白百合女子大学 地域貢献研究センター  
TEL 022-374-5090 FAX 022-374-4577 E-mail event@sendai-shirayuri.ac.jp